

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	乳児保育講義				
担当者氏名	宮川 友理子				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択	開講年次・開講期	1年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門基礎-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

乳児保育の理念と歴史的変遷を理解し、基本的な知識と援助や関わりについて学ぶ。乳児の発達を学び、個人差があることを踏まえながら、1人ひとりに応じた援助のあり方を知る。

《テキスト》

CHS子育て文化研究所「乳児保育（養成校と保育室をつなぐ理論と実践）」萌文書林

《参考図書》

資料・プリント等は、授業で配布する。

《授業の到達目標》

乳児保育の意義と重要性を理解し、乳児が心身ともに健やかに成長するための援助者として自覚をもつ。乳児の発達を学び、乳児保育の基本的な概念を学ぶ。乳児を取り巻く環境を踏まえ、乳児にとって最善の利益を得ることの意味を考える。

《授業時間外学習》

- できるだけインターンシップやボランティアなどの活動に、積極的に参加してみる。
- 子育てや子どもに関連する様々な情報や国策などに関心を持つようにする。

《成績評価の方法》

平常点（授業参加態度・発表等）60%、レポート課題10%、定期試験30%で評価する

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	オリエンテーション
2	乳児保育の現状	乳児保育の制度と現状
3	乳児保育の意義と基本	乳児保育の意義と基本
4	乳児の発達 1	乳児保育における身体及び運動の発達
5	乳児の発達 2	乳児保育の特徴、発育・赤ちゃんの一年（0～6ヶ月）
6	乳児の発達 3	乳児保育における認知の発達（乳児の視覚・聴覚・触覚・味覚等）
7	乳児の発達 4	乳児保育における認知の発達（乳児初期の記憶・学習）
8	乳児保育と保育計画	乳児クラスの保育計画及び演習
9	乳児の発達 5	乳児保育における人間関係の発達・赤ちゃんの一年（7ヶ月以降）
10	乳児の発達 6	乳児保育における人間関係の発達（愛着の形成と発達）
11	乳児の発達 7	乳児保育における言語とコミュニケーションの発達（乳児と大人のコミュニケーション）
12	乳児の遊び	乳児クラスの生活と遊び・演習
13	乳児とことば	乳児保育における言語とコミュニケーションの発達（象徴機能の発達、言語の発達）
14	乳児の発達 8	乳児保育における自己意識の発達
15	まとめ	乳児保育基礎理論のまとめ